



C.Alexander の読書会の概要

パターン WG 学際タスク

横河電機(株) 沖田 直幸

2003/12/12



C.Alexander とパターン

- パタンランゲージ・パタンの生みの親
 - カリフォルニア大学環境デザイン部教授
 - 数学をバックグラウンドに持つ建築家
- パタンランゲージ・パターン
 - 全体性を持った都市や街を生成的に生み出すためのツール
 - 住民が街づくりに参加するためのツール



主な書籍と歴史

- 1964(78 訳) 形の合成に関するノート
- 1965 都市はツリーではない
- 1979 時を超えた建設の道
- 1977(84 訳) パタン・ランゲージ
- 1975(77 訳) オレゴン大学の実験
- 1976(91 訳) パタンランゲージによる住宅の建設
- 1985 (盈進学園東野高校を建築)
- 1987(89 訳) 新しいまちづくりの理論
- 2002 The Nature of Order 4 部作



歴史概要 1

- 形の合成に関するノート
 - 住民が建築に参加できるための仕組み
 - デザインに数学的手法を導入
 - 問題領域を構造的に分割し、解領域に組みなおす。
(ツリーの構造)
- 都市はツリーではない
 - セミラティスの登場
 - 人工物: ツリー vs 自然物: セミラティス



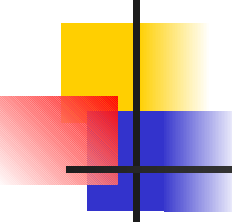
歴史概要 2

- 時を越えた建設の道
 - パタンランゲージの理論
- パタン・ランゲージ
 - 無名の質
 - パタンランゲージ、パタン
 - 昔からの都市や町に繰り返し現れる構造に着目
 - 人工物にセミラティスを取り込むには…
 - 「形の合成…」のリーフ



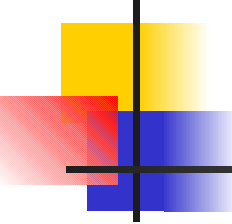
歴史概要 3

- オレゴン大学の実験
 - マスタプランに代わるプロセス
 - パタン・ランゲージの実践
 - オレゴン大学の改築の記録
- パタンランゲージによる住宅の建設
 - メキシコでの住民参加による住宅建設の記録
 - アーキテクトビルダ



新しいまちづくりの理論 1

- 1978年に行った学生実験の記録
 - サンフランシスコのウォーターフロント再開発をテーマに20人の学生と共にシミュレーション
- 理論と実践から構成される
 - 成長する全体を作るには…
 - 最優先のルールと7つのルール
 - 88のプロジェクトの実験と評価



新しいまちづくりの理論 2

- 最優先のルール
 - 全体性 (wholeness); 都市を癒す (heal)
- 7つのルール
 - 漸進的成長 (Piecemeal growth)
 - 大きな全体の成長 (The growth of larger wholes)
 - ヴィジョン (Visions)
 - ポジティブな都市空間 (The basic rule of positive urban space)
 - 大きな建物の内部プラン (Layout of large buildings)
 - 施工 (Construction)
 - 中心の形成 (Formation of centers)



C.Alexander 読書会のご案内



読書会の課題

- 「新しいまちづくりの理論」を題材にする。
 - 良い点
 - 理論と実践のバランスが良さそう。
 - 訳者まえがきにも、初心者によいとのコメント
 - 書籍を入手しやすく、安い
 - パタンだけでなく、デザインプロセスの比重が高い。ソフトウェア開発のアジャイルプロセスとの関連もありそう。



期待される参加者

- 建築（まちづくり，都市計画）に関わり，Alexander の考えに興味を持たれている方
- ソフトウェアに関わり，Alexander の考えに興味を持たれている方
- 積極的に発言していただける方（講習ではなく、全員で議論します。）



読書会の進め方

- 議論する範囲は、あらかじめ決めておく。
- 全員参加の読書会にし、講師ではなく、進行役が読書会をリードする。
- 進行役はもちまわりとし、進行役が読書するポイントを読書会までに、決めておく。
- 読書するポイントを出席者で輪読し、輪読ごとに議論する。
- 進行役は最後にその日の議論を取りまとめる。
- あとは、その場に応じて臨機応変に。



議論のポイント

- Alexander の理論
 - 理論そのものの理解の確認
 - 建築, デザインの文脈としてどう思う？
- まちづくりの観点から
 - 生かせるアイデアは？
 - 現場と理論のギャップ
- ソフトウェアの観点から
 - ソフトウェア開発としてなにが学べそうか？
 - ソフトウェアのこんなアイデアがあるが, 建築に生かせそうか？



読書会スケジュール

- 月に1回開催。時間は19:00-21:00ぐらい。
- 初回は1/20(火曜) 株式会社豆蔵にて
(パターンWGのWebページにてご案内します。)



参考文献

- 形の合成に関するノート C.Alexander (著), 稲葉 武司 (訳) 鹿島出版会
- 時を超えた建設の道 C.Alexander (著), 平田 翰那 (訳) 鹿島出版会
- パタン・ランゲージ—環境設計の手引 C.Alexander (著), 平田 翰那 (訳) 鹿島出版会
- まちづくりの新しい理論 SD 選書 C.Alexander (著), 難波 和彦 (翻訳) 鹿島出版会
- パタンランゲージによる住宅の建設 SD ライブラリー C.Alexander (著), 中埜 博 (訳) 鹿島出版会
- パタン・ランゲージによる住まいづくり 中埜 博 (著) 井上書院